

■平成29年度第1回会津美里町観光まちづくり推進協議会議事録

日 時：平成29年10月6日（金）15:00～16:10

場 所：会津美里町役場本郷庁舎ふれあいセンター2階会議室

出席委員：石原委員、山田委員、星野委員、高梨委員、長谷川委員、柴崎委員、阿部委員、竹内委員
（計8名） （欠席委員：鈴木委員、小林委員）

事務局（会津美里町商工観光課）：江川課長、立川課長補佐、高橋係長、小林主任主査

（職員紹介）

○委嘱状交付

- ・町長より各委員に委嘱状交付

1. 開会（商工観光課）

2. 町長挨拶

皆様には、日頃より町政全般におきまして、ご理解とご協力を頂いており、御礼申し上げます。一昨年、昨年と会津美里町観光振興計画、観光振興計画アクションプランの作成にお力添えをいただき、改めて感謝申し上げます。

ご承知のように、本町においては、昨年度、日本遺産に認定となった三十三観音巡りにかかる11の観音堂、今年度は、続日本百名城にも選定された「向羽黒山城跡」など特色ある史跡や、会津本郷焼、あやめ苑など、他の町には劣らない多種多様な観光資源があるが、こうした資源を活用しながら、いかに地域経済に潤いを与え、活性化につなげていくか考えている。

そのためにも観光振興計画やアクションプランに基づく事業を展開していくことになるが、観光振興計画が策定されてから、今年で2年目を迎える。今後、この協議会において、皆様よりご意見をいただきながら、計画の基づいた事業が展開されているか、チェック機関として進捗管理を行っていくことになるので、引き続き、皆様のご協力をよろしくお願いしたい。本日は、福島県の観光地づくりアドバイザーであります高橋一夫先生をお呼びし、基調講座をお願いしている。会議終了後、皆様に聞いていただきたい。

実は、昨日磐越道20周年の記念式典があつて、パネラーとして出席した。本町は平成17年に合併し12年経ったが、新鶴インターがオープンした平成17年12月26日は猛吹雪で前途多難を思わせたが、順調に台数も増え、1日平均850台までになった。ここは本町の北の玄関口となっているので、観光交流の起爆剤となる。南の玄関口としては、関山の通りにバイパスを作ってもらい大型バスも通るようになったが、街中を素通りしてしまうので、なんとか止まって本郷焼や文化財を見てもらいたいと思っており、町をあげて取

り組んでいる。色々な面で宝はあるが活かされないで今まであった。なんとかこれを皆さんで活かしていただきたと考えている。インターチェンジを観光の玄関として捉えており、環境整備は進めてきた。あとはあるものを活かして取り組んでいく。また便所町長と言われているが、観光客にはトイレが必要なので中田観音にはいち早くトイレを整備した。法用寺も整備した。環境は整備してきているので、中身をどうするか皆様から意見をいただきながら進めていきたいと考えているので、本日はよろしくお願いいたします。

(FTV テレビ「みんなのテレビ」コーナーで新鶴ワインが紹介されたので、録画を上映)

3. 委員紹介

<石原委員>

- ・NPO 法人観光情報流通機構理事長。昨年から引き続きになるが、町長の話にもあったように、美里町は観光資源の宝庫だと思っている。ぜひお手伝いさせていただきたい。

<山田委員>

- ・会津美里町観光協会理事。本郷地区でコンビニ業をしている。前任者より個性はないが、よろしくお願いいたします。

<星野委員>

- ・会津美里町商工会女性部長。一昨年から委員をさせてもらっている。よく分からないことが多いが、頑張っていきたいと思いますのでよろしくお願いいたします。

<高梨委員>

- ・会津美里振興公社取締役総管理部長。昨年から引き続きなので、昨年まで培ったものを話していければと思うので、よろしくお願いいたします。

<長谷川委員>

- ・会津美里町宿泊事業者連絡会会長。一昨年観光振興計画づくり、昨年具体的に何をしていくかということでアクションプランを作り、今年は実行しなければならないという気持ちでやってきた。皆さんと一緒に進めていきたい。

<柴崎委員>

- ・若手農業従事者。6年前に関東から移住してきた。新鶴でしいたけ栽培、高田でトマトの栽培をしている。昨年、推進委員ということで今年は2年目でまだ分からない点が多いが、移住者と農業従事者という目線で考えていければと思うので、よろしくお願いいたします。

＜阿部委員＞

- ・会津まちづくりパートナーズ合同会社代表。引き続き委員として、また一町民として協力できればと思っている。よろしくお願いいたします。

＜竹内委員＞

- ・会津美里こらんしょ Woman 代表。昨年の観光まちづくり推進協議会がきっかけで、こらんしょ Woman が誕生し、楽しく活動させてもらっている。町が盛り上がるようにしていきたいので、よろしくお願いいたします。

4. 委員長及び副委員長の選出

- ・委員長に石原直委員を選出。副委員長に長谷川洋一委員を選出。

5. 議事

＜委員長＞

- ・長谷川委員と一緒に進めさせていただくので、よろしくお願いいたします。この後、高橋先生の講演も控えているので、（１）から（４）までを事務局よりまとめて報告願う。

＜事務局＞

今年度の会議の趣旨については、観光振興計画の 107 ページに記載してあるが、今まで観光振興計画及びアクションプランを策定してきたので、計画に基づいて事業が展開されているか、今後 PDCA による進捗管理を行っていくということで、本日お集まりいただいた。

（１）今までの経緯

（事務局より資料説明）

（２）全体目標の達成度

（事務局より資料説明）

（３）施策に対する評価（平成 28 年度）

（事務局より別添資料説明）

（４）平成 29 年度の事業進捗状況

（事務局より資料説明）

＜委員長＞

皆さんで作ってきたものが実際に動き始めてきたと思うが、何か皆さんから報告に対して質問あるか。かなりざっくりというかアバウトに進んでいるところもあるが、幅広く取り組んでいるようにも感じるし、報告のあった、できるところからということも一つの方法なので、確実に成果が出ていると感じた。(質問) 皆さんに対して日頃、この進捗を目につくようなシーンはあるのか。

<事務局>

この協議会は、今年度2回想定しており、1回目が本日となっている。2回目は1月中旬から2月上旬にかけて予定しており、下半期分の進捗を報告することを考えている。本日も結構だが、2月になってしまうと次年度の予算も決まってしまうので、こういう事業をもっとした方がいいのではというようなことがあれば、本日お話いただければと思う。

<委員長>

了解した。時間もせまっているので、そういう意見があれば、直接事務局に連絡してもらいたい。

(特に意見はなし)

6. その他

次回の会議日程については、1月中旬から2月上旬を予定。

7. 閉会(商工観光課)